

核酸合成功用試藥

ダブシリアミダイトと固相合成用支持担体

モレキュラービーコンプローブは、核酸の末端に蛍光基が、逆の末端には消光基を有するヘアピン構造で、溶液中では標的の配列とハイブリダイゼーションしない限り消光されています。ダブシル基はユニバーサルな消光剤であり、ダブシルのCPG (N-9756)は、3'末端に消光剤を付加したプローブを作るために用います。一方、CLP-9906のダブシルdTを用いれば、核酸配列の間に消光剤を付けることができるので、3'末端はポリメラーゼの伸長を行うことが可能になります。

Dabcyl CED phosphoramidite

Dabcyl Support 500Å

Thymidine C-5 Dabcyl CED phosphoramidite

品名	商品コード	容量	概要	構造式
Dabcyl CED phosphoramidite	CLP-1522	50 μmol 100 μmol 250 mg	FW 903.06 化学式 $\text{C}_{51}\text{H}_{63}\text{N}_6\text{O}_7\text{P}$ 輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	
Dabcyl Support 500Å	500Å CPG-N- 9756-05	100 mg, 1 g pack 4 0.2 μmol 1.0 μmol pack 10 0.2 μmol 1.0 μmol	輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	
Thymidine C-5 Dabcyl CED phosphoramidite	CLP-9906	50 μmol 100 μmol 250 mg	FW 1150.31 化学式 $\text{C}_{63}\text{H}_{76}\text{N}_9\text{O}_{10}\text{P}$ 輸送上の注意 高温多湿に注意。速やかな輸送が好ましい。	

★ 金額はお問い合わせください。

★ 規格外の容量をご希望の方はお問い合わせください。